

① 石崎晴己 [ほか] 著

## 『サルトル 1905-80:他者・言葉・全体性』

(藤原書店)

人間に対する不信の消えやらぬ第二次世界大戦後に実存主義を提唱したサルトルは、20世紀最大のフランスの思想家、小説家、劇作家です。また1964年にはノーベル文学賞に選ばれましたが、「いかなる人間でも生きながら神格化されるには値しない」と言ってこれを辞退しています。昨年は彼の生誕100年にあたり膨大な遺稿の研究が進み、現在を見通していたその思想が明らかにされようとしています。

本書は、サルトル研究の粋を超えた日仏の執筆者が、忘却されつつあったサルトルが「なぜ再びサルトルなのか」とサルトルの現代的意味を討論しています。

135.5-Ish (H.T.)

③ 野口嘉則 著

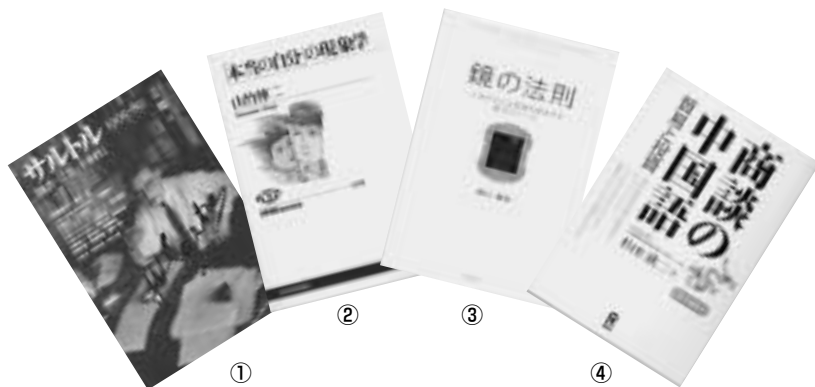
## 『鏡の法則:人生のどんな問題も 解決する魔法のルール』

(総合法令出版)

本書は、むずかしい人間関係をやさしく解決に導いてくれて、その上繰り返し練習ができる問題集のような本です。文字数がとても少なく、童話を読む感覚で30分もあれば十分読み終えてしまいますが、しかし心の中に強烈に残ってしまうのです。

実話にもとづいて書かれたものですので、日常生活の中でできる具体的なアドバイスがされていて、すぐに実行することができます。とりえず1度読んでみてください。そして、自分自身をしっかりと見つめてください。

159-Nog (N.K.)



② 山竹伸二 著

## 『「本当の自分」の現象学』

(日本放送出版協会)

今までに自分は誰なのだろうかと考えた事はありませんか? そういう時には名作と呼ばれる文学を読むのも良いでしょう。そしてもう一つは心理学についての本を読むのも役立つと思います。本書は自分探しを「無意識」に焦点を当てて解説しています。人間の「意識」は氷山の一角で、水面の下にある目には見えない大きな部分が「無意識」だと例えられます。本書を読むと、意外な発見があるかも知れませんよ。

141.93-Yam (T.F.)

④ 杉田欣二 著

## 『商談の中国語:貿易と投資』

(アスク)

ビジネスの会話には、日常会話にはあまり出てこない専門用語や表現があります。中国語にもビジネスの専門用語があり、取引の時にはその知識が必要です。

本書では、日中ビジネスマンの商談場面を想定した会話を例文にし、その解説がなされています。最新のビジネス事情を踏まえた例文もあり、中国語を活かした仕事を考えている人に大変役立つことと思います。

670.92-Sug (N.I.)